

Company Profile

会社案内



TOHOKU KOGYO CO., LTD.

Total Packaging Solutions

梱包資材や包装資材にとどまらない、
“トータルパッケージメーカー”へ

東北工業

ごあいさつ

梱包資材および包装資材は、さまざまな事業の展開において、今や欠かすことのできないものになりました。1945年に感光紙の製造販売と工業用青写真の焼付からスタートした東北工業株式会社の事業も現在においては、段ボールや緩衝材の製造販売、物流資材の販売からデジタル技術を活かした情報の加工まで、お客様のニーズに伴う広範囲なものとなりました。

このような、トータルパッケージメーカーとしての今日までの歩みは、多くのお客様との日ごろの親密な関係から生まれ、育てられてきたものと思います。しかし、今日の産業界全体におけるリストラクチャリング(再構築)の時代を迎えて、私たちもその生き方を変えていかなければなりません。これからの私たちの使命は、単に包材事業におけるサプライヤーとしてだけでなく、お客様にとって今何が本当に求められているかのマーケティングを積み重ねるとともに、私たちの製品やサービスへの付加価値を追求し、お客様とのさまざまなソリューションを実現していくことと考えています。

また、限りある資源の保全などの環境問題にも積極的に取り組み、地域社会との共生を果たしながら、安定的な成長と発展を目指してまいります。

東北工業株式会社

代表取締役 **高月 俊夫**



ビジネスを加速する 東北工業のパッケージング ソリューション

お客様のニーズに合わせた最適な梱包・包装資材を設計・製造することはもちろんのこと、パッケージングを中心とした川上から川下までの課題解決にお客様と一緒に取り組み、トータルなパッケージングソリューションをご提案いたします。



沿革

- 昭和47(1972)年12月 ● 東北スーパーバッグ株式会社設立
- 昭和53(1978)年8月 ● 郡山北部工業団地内(日和田町)に工場の建設
乾電池シュリンク包装などの操業を開始
- 昭和58(1983)年4月 ● テクノ株式会社に商号を変更
- 昭和59(1984)年5月 ● 包装事業部門の併設
ポリ製袋、ウレタン成型など操業の開始
- 平成14(2002)年6月 ● 全農福島青果物流通センター郡山を開所
同センターよりの委託事業として青果物パッケージ請負事業を開始
- 平成23(2011)年4月 ● 東北工業株式会社(現株式会社東北アセットマネジメント)の段ボール製造販売事業及び包装資材販売事業並びにその他関連事業を吸収分割により継承
東北工業株式会社に商号を変更
レンゴー株式会社の資本参入によりレンゴーグループ企業の一員となる

東北工業が選ばれる理由

長年に渡り積み上げてきたお客様との課題解決実績から、最適なパッケージングソリューションをご提案。また、設計から製造までワンストップなのでオーダーから納品までスピーディに対応できます。

さらには梱包包装業務まで当社でお任せいただくことも可能です。

01

創造性

創業以来「電機」「機械」「自動車」「食品」「青果物」「建材」等々あらゆる産業で使用される段ボールを製造してまいりました。

その経験・技術・知識を生かしてお客様がご要望される段ボールをご提案し製造いたします。

02

信頼性

弊社には入社以来何十年も段ボールに携わってきた技術者と営業マンが多数在籍しております。現在においても日々段ボールの道を究める活動に励んでおります。

弊社が製造する段ボールはお客様のご期待にお応えし安定した役割を果たし信頼できる製品です。

03

親密性

弊社では「社内」でも「社外」でも「親しみやすさ」を心がけております。お客様が悩みや不満を気軽にご相談できる信頼関係を築くことに注力しております。

親密性をもとにお客様と関係を深め、お互いに良好で持続的な関係を築くことを目標としております。

事業のご紹介

01. 段ボール事業

東北工業株式会社は1972年(昭和47年)の創業以来、常にお客様のご要望にお応えし試行錯誤を続けながら、多種多様な段ボール製品を製造してまいりました。

どんなに時代が変化しても、段ボールは私達の生活に必要な不可欠であり、あらゆる産業に段ボールが使用されるのは重要性和可能性があるからです。



02. 青果物パッケージング事業

全農福島郡山園芸センターの委託事業として、青果物のパッケージング業務を長期に渡りご依頼いただいております。菌床しいたけのパック詰めをメインに、トマト、アスパラガス、きゅうり等もパッケージングしております。

生産者の方が大切に美味しく育てた青果物が傷まないよう、たくさんのスタッフがまごころ込めて一つひとつ丁寧にパッケージングしております。



品質向上への取り組み

国際規格「ISO9001」認証取得



東北工業株式会社は、お客様のトータルパッケージソリューションの実現を目的とした自社製品の生産その効率および品質管理システムの向上のため、ISO9001 認証(認証範囲: 段ボール製品の製造販売)を取得し、優れた技術と高い生産性を確立しています。

Certificate Number 479522

アクセス

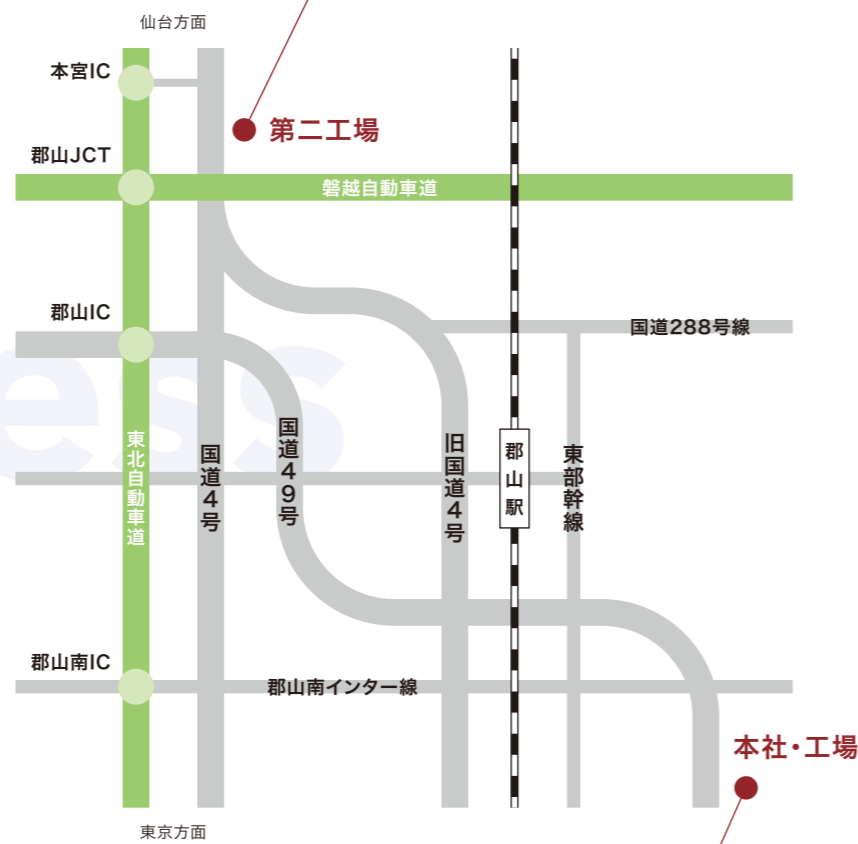
第二工場

〒963-0531 福島県郡山市日和田町高倉字杉下1-1

TEL. 024-958-3934

FAX. 024-958-3935

- JR郡山駅から車で20分
- 東北自動車道郡山ICから車で15分
- 東北自動車道本宮ICから車で5分



本社・工場

〒963-1162 福島県郡山市田村町山中午日照田45

TEL. 024-953-6478

FAX. 024-955-5538

- JR郡山駅西口から車で20分
- 東北自動車道郡山ICから車で20分
- 磐越自動車道郡山東ICから車で30分



会社概要

商号	東北工業株式会社
本社・工場	〒963-1162 福島県郡山市田村町山中午日照田45 TEL. 024-953-6478 FAX. 024-955-5538
第二工場	〒963-0531 福島県郡山市日和田町高倉字杉下1-1 TEL. 024-958-3934 FAX. 024-958-3935
創立	昭和47(1972)年12月27日
資本金	80,000,000円
決算期	3月31日(年1回)
事業内容	梱包資材(段ボールシート、段ボールケース、美粧段ボール)製造販売/包装資材(ポリ袋、各種プラスチックフィルムなど)、物流資材および物流機材製造販売/梱包包装業務請負/各種印刷
従業員数	本社・工場 42名 第二工場 19名 (令和6年6月30日現在)
役員	代表取締役社長 高月 俊夫 専務取締役 伊藤 茂 取締役 渡邊 正美 取締役(非常勤) 渡邊 純一 監査役(非常勤) 曾瀬 厚
土地	本社工場 9,848㎡(2,984坪) 第二工場(郡山北部工業団地) 16,552㎡(5,015坪) 建物 2,096㎡(635坪)
設備	段ボール事業部門 フレキシフォルダーグルア/フレキシプリンタスロット/オートプラテン・ダイカッタ/オートプレス/ワンタッチケースグルア/セミオートステッチャ/アームステッチャ/セミボトムグルア/圧着ベルト/パンチ/オートセットスリッタ/ロータリースリッタ/パーティションスロット 包装事業部門 自動ラップ包装機/ピロー包装機/ラベラ/セットアップケーサー
主要仕入先	レンゴー株式会社/サカタインクス株式会社/リコージャパン株式会社
取引銀行	常陽銀行郡山支店/秋田銀行郡山支店/みずほ銀行郡山支店/東邦銀行郡山中町支店
株主	レンゴー株式会社



TOHOKU KOGYO CO., LTD.

東北工業株式会社



<https://e-thk.co.jp>